育成センターだより

〒390-8620 松本市丸の内3－7　松本市青少年育成センター

No.575

令和5年1月1日

ハイライト：

新年あいさつ 青少年に有害な地域環境実態調査（速報）	1P
中信4市補導センター連絡会議 青少年補導委員協議会研修会 市民大会・市民フォーラム	2P

新年に向けて

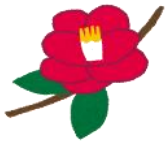
松本市青少年補導委員協議会　会長　渡辺 はる美

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

補導委員の皆様の日頃の補導活動、ならびに当協議会に対します関係者の皆様のご支援、ご協力に心より感謝申しあげます。

さて、長く続いているコロナ禍で、子どもたちの社会生活は、多くの課題をかかえています。このような子どもたちが、安心して生活できるようにすべての大人が一つになって活動していくことが必要です。私たちの補導活動も、通常に戻しながら今出来る事を積極的に行っていきたいと思います。

補導委員の皆様には、引き続き優しい声かけと見守り活動をお願いいたします。新しい年が皆様にとりまして、心穏やかな良い年になりますことを祈念申しあげまして、年頭の挨拶といたします。



令和5年 新年ごあいさつ

松本市青少年育成センター　所長　前澤 典子

明けましておめでとうございます。

日頃から補導委員の皆様には、子どもたちの健やかな成長を願い、日々の見守り活動や声掛けなどにご尽力をいただいていますことに深く感謝申しあげます。

さて、青少年育成センターの補導活動は新型コロナウィルスの蔓延状況を考慮し、感染拡大防止に努めながら巡回活動に取り組んでいただきました。

長引くコロナ禍のなか、マスク着用や学級閉鎖など日常活動の制限により、子どもたちのコミュニケーション能力の低下が懸念されています。また、インターネットの普及などによる子どもを取り巻く社会変化にも対応できるよう、育成センターの活動にも変革が求められております。松本が目指す「すべての子どもにやさしいまち」に向けて、皆様のさらなるご協力を賜りますようお願い申しあげます。

新しい年が、干支「卯」にちなみ「飛躍する年」となり、そして未来へとつながる良い年となりますよう祈念申しあげ、年頭のごあいさつといたします。

青少年に有害な地域環境実態調査（速報）

令和4年度「青少年に有害な環境実態調査」の詳細は3月発行の育成センターだよりに掲載予定ですが、速報をお知らせします。調査に従事いただいた皆さま、ご協力いただいた店舗関係者の皆さま、誠にありがとうございました。

実施日	従事した団体	従事人数	調査店舗数
11月1日～21日	青少年補導委員 子ども会育成会理事	90人 51人	35地区
		計　141人	計　258店舗

中信4市青少年補導センター連絡会議

11月7日(月)に大町市で、大町市、塩尻市、安曇野市、松本市の中信4市青少年補導センター連絡会議が行われました。

最初に施設見学として、サントリー天然水北アルプス信濃の森工場を見学しました。見学の中では、品質管理の他に、森づくりなど興味深いお話をうかがいました。

その後、大町市役所の会議室に移動し、青少年問題の現状についての意見交換を行いました。グループに分かれての情報交換の中では、補導活動の中で子どもたちに会うことができない、自治会によっては補導委員の選出が負担となっているなどの意見が出され、様々な課題もあると感じました。他市の活動内容などを聞くことができて、とても参考になりました。

ご参加いただいた役員の皆さまありがとうございました。

青少年補導委員協議会研修会

11月8日(火)に松本市勤労者福祉センターで、青少年補導委員協議会研修会が行われました。

研修会では、「松本市の交通事故を防ぐために～自転車のルールとマナー～」と題し、松本市自転車推進課から、自転車交通事故の現状や自転車の通行する場所など、補導活動をする際に気を付けるポイントについて講演いただきました。

松本市内における令和2年の自転車事故の割合は、県内全体の約1.5倍であり、ほとんが自転車のルール違反や間違った乗り方が原因で起きているものです。歩道を通行できる道路の場合、「歩いている人の邪魔をしないこと」「車道に近い方を走ること」「ゆっくり走ること」を基本とし、横断歩道は、ほかに歩いている人がいるときは、自転車から降りて押して歩くのがルールです。現在は自転車保険加入が義務となり、令和5年4月からは、自転車利用者のヘルメット着用の努力義務が施行される予定です。

補導委員の皆さまには、自転車のルールとマナーをご理解いただき、補導活動の際も安全に十分気を付けて声をかけていただきたいと思います。

ご参加いただいた皆さまありがとうございました。

第39回青少年健全育成市民大会・「松本子どもの権利の日」市民フォーラム

11月20日(日)、松本市勤労者福祉センターにおいて第39回松本市青少年健全育成市民大会・「松本子どもの権利の日」市民フォーラムが開催されました。

青少年の健全育成にご尽力された方に対しての表彰が行われ、20名2団体が表彰されました。松本市青少年補導委員協議会からは、太田真由美さん、百瀬行敏さんが受賞され、臥雲市長から表彰状を授与されました。表彰された皆さま、長年子どもたちのためにご尽力いただきありがとうございます。

大会では子どもの発表として、開会式での鎌田中学校吹奏楽部の演奏と、松本こども未来委員会による市への提言がありました。

鎌田中学校吹奏楽部の皆さんには、全国大会で演奏した「サーカスハットマーチ」と、会場の参加者全員で盛り上がれる「宝島」の2曲を演奏いただきました。市内各学校の部活動は、コロナ禍の影響で練習できない時期があるなど大変なこともあったかと思います。鎌田中学校吹奏楽部の皆さんには、その代表として、素晴らしい発表をしていただきました。

まつもと子ども未来委員会の発表では、活動報告及び提言を、臥雲市長、伊佐治教育長に行いました。今期は「新しい松本を生きよう」というスローガンで活動し、「福祉」、「公園のPR」、「森林の環境」、「河川の環境」の4つのテーマについて提言し、市長、教育長から講評をいただきました。

大会運営にご協力いただいた役員、実行委員の皆さま、ご参加いただいた皆さまありがとうございました。

10・11月の補導記録より

10月3日(月) 松本駅周辺コース
午後3時30分 から 5時30分

久々の補導、前回無人に近かったお城に多くの観光客がおり、縄手通りの灯り、駅前の学生たちの数々など、こんなにも戻ってきたのかと驚いた。

ショッピングビルPの雑貨の店では、箱の中身だけを抜いていく万引きがあったとのこと。隅に行くと見えない様な場所が多く感じた。今回行った先々で、声を掛けた子どもたちが元気よく返事をしてくれ、笑顔を見せてくれたことが嬉しかった。

10月13日(木) あがたの森周辺コース
午後3時30分 から 5時30分

このコースは歩行距離が長いので、歩行スピードもゆったりと車両等の事故に遭わないよう気をつけて巡回した。

市民芸術館への道すがら、M高校の部活の男子生徒数十人が自転車にて下校しており、声をかけると気持ちよく返事があった。あがたの森の信号機待ちで、下校中の高校生男女数名に、自転車走行レーンを通行するよう、左側通行を守るよう声を掛け、「はい」と元気な返答があり嬉しい限り。

10月27日(木) あがたの森周辺コース
午後3時30分 から 5時30分

冬の到来が間近に迫ってきました。

筑摩神社を巡回している時に、高校生が集団で猛スピードで自転車に乗って通り過ぎていった。あっという間の出来事で声掛けする間もなく、恐ろしさすら感じた。

前々から言われてきたことですが、繰り返し繰り返しあきらめず指導、助言していく必要があると感じている。

コンビニFでは、首を傾げるような書籍が置いてあり、陳列の図書は検討の余地があると思う。

毎月第3日曜日は家庭の日

1月は15日 ／ 2月は19日

11月15日(火) あがたの森周辺コース
午後3時30分 から 5時30分

天気がよく晴れ、風もなく、思ったよりあたたかい日だった。日が沈みかけると、無灯自転車が4人、自転車でのスマホ操作が1人いて、注意をしたが走り去ってしまった。

規則を守っている高校生もいるけれど、だらだらと無灯火で自転車を運転し、ぶつかりそうな子も多い気がする。

11月17日(木) 松本駅周辺コース
午後3時30分 から 5時30分

今回特に問題に思ったことは自転車の実態だった。歩道で、高校生らしき年頃の子たちが自転車でスピードを出して歩道を走っていた。いきなり横から出てくるので、びっくりして立ち止まる人もいた。横断歩道もスピードを出して、人と人の間を走り抜けていた。

中学生、高校生は自転車通学をする人が多いので、体験を中心とした自転車教室の開催が必要ではないか。講話や啓発映像も考えられるが、話を聞くだけでは生徒自身の問題にならず、他人事で終わる可能性もある。

11月18日(金) 松本駅周辺コース
午後3時30分 から 5時30分

ショッピングモールEの3階ゲームコーナーで、休日に2週続けて、ユーフォーキャッチャーの商品を盗まれる事案があった。お客さんからの通報でカメラを確認すると、小学校高学年から中学生くらいの男児で、ゲーム機を揺らして商品を落として盗むという手口だったそうだ。受付からは見えないところなので、巡回を増やしているということだった。その他の店舗では問題事案はないとのこと。

自転車走行の研修後だったので、この歩道は通行可なのか、この道路はどこを走行していいのか気にかけながら歩いた。

11月26日(土) 南松本駅周辺コース
午後1時30分 から 3時30分

11月下旬なのに気温18度と暖かい中、体調チェックをしっかりして巡回を始めました。商業施設A駐車場で、男子小学生が半袖姿で帰宅準備していたので、「気を付けて帰ってね」と声掛けすると、「はい、わかりました」と笑顔で答えてくれました。

暖かい土曜日のせいか、どこの店舗も沢山の親子連れで賑わっていました。

１０月の地域補導

※11月は青少年に有害な地域環境実態調査を行ったため
地域補導はお休み

10月11日(火) 地域55班

前回と同様に、小学校1年生帰宅時間に合わせて岡田小学校に向かう。補導委員が生徒に「車に注意して」等の声掛けを行うと、その問いかけに元気よく挨拶する子が多かった。 **（岡田地区　補導委員）**

10月12日(水) 地域47班

10月に入り、寒暖の差があり雨も多い中、今回はまずまずのお天気でスタート。100円ショップDの店長さんの話では、小学校低学年の男女2人で万引きがあったとのこと。万引きした本人が友達に見せ、友達が学校に連絡したことにより、学校から店舗に連絡があった。

巡回した補導委員の方も、帰って孫に注意するようにするとのことです。 **（波田地区　補導委員）**

10月17日(月) 地域41班

コロナ感染が落ち着き、久しぶりの街頭補導です。コンビニLでは、小学生だけで買い物にきたり、高校生らしき生徒がアルコール類をレジに持参して、店員さんが身分証を求めると、買うのを諦めて帰った等の事案が見られたとのこと。児童センターでは、子どもたちの元気な声、季節の飾りつけや作品に居心地の良い雰囲気が感じられました。 **（庄内地区　補導委員）**

10月18日(火) 地域35班

山間部に雪が降り、肌寒く秋も一気に深まりました。これから冬にかけてコロナ流行がインフルエンザと重なるのが心配です。伊和神社では学校帰りの子どもたちがブランコなどの遊具で遊んでいました。秋の夕方は、日が落ちて暗くなるのが早いため、早く家に帰るよう促しました。 **（第三地区　補導委員）**

10月18日(火) 地域50班

芳川児童館で児童館担当の職員に話を伺ったところ、利用者が多く日々苦労しているとのこと。生徒さんの下校時では、ふざけて下校することなく道路端を歩いており、私たち巡回補導委員に対しても挨拶していただき嬉しかったです。

初めて補導委員をさせていただきますが、健康に気を付けてやらせていただきたいと思います。

（寿台地区　補導委員）

市役所大手事務所2F 松本市子どもの権利相談室 こころの鈴

◆ 電話・面接での相談は
☎ 0120－200－195 まで
（月～木・土:13～18時、金:13～20時）
※祝日・年末年始を除く

◆ メールでの相談は
kodomo-s@city.matsumoto.lg.jp まで

１０・１１月補導のまとめ

行 為 別	小	中	高	その他	合計
自転車の乗り方	8	0	8	0	16
通行の妨げ	0	0	0	0	0
帰宅指導	8	5	9	0	22
声かけ(挨拶)	85	21	22	9	137
その他	12	0	7	3	22
合計	113	26	46	12	197

１月の予定

※新型コロナウイルスの影響などで変更の可能性があります

		地域補導はお休みです。

２月の予定

7日	火	補導委員協議会 第5回役員会

✿ 花ごよみ ✿

新年明けましておめでとうございます。
皆さまはどのような年明けを迎えましたか。
今年はご家族で顔を合わせて、お話ができた方も多いのではないでしょうか。
マスク生活にも慣れてきてしまいましたが、マスクをしていてもなるべくにっこり笑顔で、「笑う門には福来たる」を心に置いて過ごしていきたいと思います。
本年も皆さまにとって良い年でありますようお祈り申しあげます。

（こども育成課　篠原）

この紙は、市役所で発生した使用済古紙を製紙機で再生したものです。

「育成センターだより」を 松本市公式ホームページ
http://www.city.matsumoto.nagano.jp/shisei/koho/kyoiku/ikusei でご覧いただけます。

「育成センターだより」についてのお問い合わせは 松本市役所 こども部 こども育成課 こども政策担当まで
TEL:0263-34-3000(内線2213) E-mail:kodomo-i@city.matsumoto.lg.jp